

2026年 1月 21日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

菌血症患者における days of antibiotic spectrum coverage (DASC) を用いた
抗菌薬適正使用早期介入評価に関する研究

2. 研究責任者

海南病院 薬剤部 高橋弘泰

3. 研究の概要

抗菌薬適正使用支援チームでは、血液培養が陽性となった患者さんに対して、積極的に関与し、よりよい治療ができるように支援を行っています。2025年度より、関与の体制を見直し、より早期から関与できるようにしています。この体制の見直しを評価するために、比較的新しい指標である DASC を用いることとしました。この指標に関しての有益性のデータは少なく、チーム活動の有効性を既存方法とともに評価し、あわせて DASC 活用の有益性について検証します。

4. 研究方法

①対象となる患者さん

当院で 2024年4月1日～2026年3月31日の間に血液培養が採取され、培養が陽性となった患者さん

②使用する試料等

残余検体：なし

カルテ情報：年齢、性別、検出菌とその感受性結果、菌の分類、陽性化時間(菌種別)、生命予後(培養提出から 28 日以内の死亡)、死亡までの日数、感染症名、使用抗菌薬(注射薬のみ)、抗菌薬の投与日数、ESBL 産生の有無、早期ラウンドの関与状況(件数、関与率)、血液培養陽性から AST(抗菌薬適正使用支援チーム)カルテラウンドまでの時間

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 薬剤部 高橋弘泰

電話：0567-65-2511（代表）